

長崎県福祉サービス第三者評価結果報告

1. 第三者評価機関名

医療福祉評価センター

2. 事業者情報

名称： 珠光保育園	種別： 認可保育所
代表者氏名： 山口 俊雄	定員（利用人数）： 90名
所在地： 諫早市飯盛町平古場130-6	
Tel : 0957-48-0321	Fax : 0957-48-1831

3. 総評

◇特に評価の高い点

① 保育士みんなで子どもを見る試み

職員を大切にする園長の方針から、平均勤続年数が長く、「自分のクラスに捉われず、保育士みんなで子どもを見ていこう」という、園長の考えが理解され、保育現場で実践されている。

毎朝9時から行う礼拝に全園児、全職員（園長を含む）が参加すること、3歳児以上を縦割りのクラス編成にすること等の取り組みから、クラス単位の活動に縛られない、『伸び伸びとした明るい元気なこども』が数多いことが印象に残った。

② 食育への工夫

全体の食育年間計画とともに、各クラスの食育年間計画を作成している。その計画に基づき年長児は、おやつクッキングを楽しみ、未満児は食材そのものをふれさせる為に、とうもろこしやじゃがいもの皮むき体験を行っている。また、毎月19日の「食育の日」にはエプロンシアター（食べ物を赤、緑、黄色、白に色分けし、食べた食品がからだの中をどう通っていくか、どう吸収されるのかを、イラスト入りのエプロンで楽しくわかりやすく説明している）を実施し、子ども達へ食べることの重要性を伝えている。

③ 朝の受け入れ態勢

早出の職員が朝7時から9時まで玄関で待機し、保護者に子どもの様子を尋ねながら、てつなぎ（連絡帳）・葉（必要に応じて）を預かり、朝から職員と保護者が話す時間を設定していた。その際、必ず子ども一人一人に声をかけ、子どもの様子を観察していた。早出の職員は、朝礼で各クラスの担任へ連絡事項を伝えており、各クラスの担任だけではなく、全員に子どもの様子が分かるように配慮している。

◇ 改善を求められる点

① 標準化への取り組み

ベテランの保育士が多く、今までは、新人が入ってきたら口頭や現場教育で、保育の方法などを伝えてきている。園長、主任、クラス担任がベテランで、これまでは保育士個々の経験や保育技術で質を保ってきたが、そのノウハウを次の世代に引き継ぐためにも、今まで培ってきた知識や経験をまとめ、全員が統一した保育を実践できるよう、様々な場面におけるマニュアルの作成やマニュアルに基づく研修が求められる。

② 不審者侵入対応の訓練の実施

園長はじめ保育士全員が、どこからでも不審者は侵入してくる恐れはあり、自覚をしている。まずは、不審者侵入を想定した訓練を行い、その対策を皆で話し合い、どのような方法で子ども達を守るのか、関係機関への連絡や保護者への連絡はどのように行うのか等の手順を定め、その対応方法に応じて最低でも年に一回は研修や訓練を行うことが望まれる。

4. 第三者評価結果に対する事業者のコメント

何の予備知識もないまま評価を依頼し、当園の至らざるところをいろいろと知らせてもらいました。

丁寧で親切なご指導をいただき感謝しています。

指摘されたことを今後職員と共に検討し、さらに質の高い保育を目指して、改善していきたいと思っております。

5. 各評価項目にかかる第三者評価結果 (別紙)

事業所情報 (保育所)

(平成 20 年 7 月 31 日 現在)

<p><u>施設名</u></p> <p>社会福祉法人 珠光保育園</p>

1. 基本情報

郵便番号	8 5 4 - 1 1 1 1		
所在地	諫早市飯盛町平古場 1 3 0 - 6		
TEL	0 9 5 7 - 4 8 - 0 3 2 1	ホームページ	http://www.ans.co.jp/n/shukou/
FAX	0 9 5 7 - 4 8 - 1 8 3 1	E-mail	syukoh@mx22.tiki.ne.jp
施設までの利用交通手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 251 号線ほっともつと飯盛店の信号機で、長崎方面からは左折、愛野方面からは右折、約 100m 先三叉路を左折、2 0 m 先右折すぐ。 ・ 諫早より江の浦行き県営バス、三本松バス停下車徒歩 1 5 分 ・ 長崎より江の浦行き県営バス、普同寺下バス停下車徒歩 1 分 		
開設年月	昭和 3 8 年 4 月 1 日	開所時間	7 時 ~ 1 8 時 (延長保育 1 9 時迄)
敷地面積	1, 2 0 1. 3 2 m ²	建物面積	4 0 2 m ²
経営主体	社会福祉法人 珠光福祉会	施設長名	園長 山口 俊雄

2. 職員体制 (複数の資格取得している場合は、重複計上してください)

専門職	常勤	非常勤
保育士	1 2	1
保健士・看護師		1
栄養士		
調理員	2	1
その他	1	1

3. 保育所の方針

“のびのびとした元気で明るい子” “感謝の心で手を合わせる子” を目標に、保育に欠ける乳幼児、一時預かりの乳幼児の発達を、それぞれの年齢に応じて援助し、地域住民の要望に応えんとするものである。

また、ニーズの多様化にもできるだけ対応することにつとめ、職員間及び園と家庭の信頼関係と連携を大切にし、それぞれの役割を担い合って、健やかな成長を目指すと共に、保護者を支援し、地域との交流に努力する。

4. サービス内容

対象地域	諫早市内が主であるが、長崎市などからの広域入所も行っている。						
対象年齢	0歳から小学校入学まで						
入所定員	90名						
入所児童 (入園時)	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児
	4	14	19	18	18	19	

保育内容	有・無	具体的な内容（利用時間、詳細料金等）
0歳児保育	有	生後3ヵ月くらいから実績がある。隣接した別棟のわりと新しい部屋で快適な空間を確保している。
障害児保育	有	障害児担当のベテラン保育士がいる。これまで多くの障害児を受け入れてきた。
延長保育	有	18時から19時までの1時間 1名1回につき200円、兄弟1名増しにつきプラス100円
夜間保育	無	
休日保育	無	
病後児保育	無	
一時保育	有	利用日数が、週当たり3日、月当たり12日がめど。 料金は2歳までが1日1500円、3歳以上1日1000円
子育て支援センター	無	

サービス名	備考
健康管理	朝夕視診と検温。小児科は春、秋の年2回、歯科は春1回健康診断。 毎月身体測定。ぎょう虫検査、尿検査。
食事	0,1,2歳児は完全給食、間食2回。3歳児以上は副食給食、間食1回。離乳食、アレルギー食の個別対応。月1回誕生会、もぐもぐパーティーなどの行事食。年間を通しての食育活動（クッキング活動や野菜植栽など）
休日	休日保育はなし
地域との交流	年数回、近くの特養「いいもり」を訪問し入所者との交流。地区文化祭に年長児の遊戯劇披露。中学生の職場体験やクラブ活動受入。もちつき大会にお年よりも招待。
保護者会活動	保護者会年4回ほど開催。各行事に対する協力。保護者会主催による年1回のもちつき大会。

5. 事業所から利用者（希望者）の皆様へ

- ・目を引くような特別のことはやっていませんが、自然とのふれあい（戸外活動、季節の遊び、園外保育など）の機会を多くし、年間を通してできるだけハダシの保育を心がけています。
- ・リズム遊びなど、体の発達を楽しみながら援助しています。
- ・家庭と園の信頼関係と連携を大事に考えていますが、もの申す場として、苦情受付の窓口を設けています。
- ・寺の保育園として朝のお参りなどをし、特に命の大切さを強調しています。

6. 施設の公開、実習生、ボランティアの受入について

施設の公開・見学	実習生の受入	ボランティアの受入
11月諫早市保育会の子育てホット週間の期間中、園を開放。また、見学の希望があった場合はいつでも応じています。	実習の申込があれば、常時受け付けています。高校生、短大生、大学生など例年3～5名ほど。保育の現場を知ってもらおうとともに、保育士との話し合いも大事にしています。	19年度は、専門学校の学生1名の実績。これまでボランティアの受入は少なかったが、常に門戸は開いています。